

平成 28 年度実績に係る部局評価書

部局名: 歯学部・歯学研究科

【評価区分1】 部局年度計画に係る 自己評価に対する評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」に おける年度毎の状況評価】	【総合評価】 評価区分1及び評価区分2 に基づく評価
S	A	S

【評価区分1:部局年度計画に係る自己評価に対する項目別評価】

項目	評 定	コメント(評定に至った理由)
【教育】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 学部学生を対象とする「大阪大学歯学部同窓会奨学金」を新設し、今年度 2名採用した。また大学院学生を対象とする「福西・日浦歯科口腔外科奨学金」制度により、来年度から奨学生の選考を開始するなど、教育環境の改善を進めたことが評価できる。
【研究】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【社会貢献】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 産学連携の成果として、歯周病治療のための歯周組織再生剤・リグロス(健康保険適用)の販売を開始するなど、研究成果を積極的な産学連携に結び付けている点が評価できる。
【グローバル化】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【業務運営】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。